

「近い将来、人間がやつてある」と言われています。 また「職業能力開発促進法」では、「事業主は従業員がキャリア形成を行う」とを規定しています。 本においても終身雇用制や援助しなければならない」という不安とともに、「田

み合わせて体系的・定期的になりますが、何といっても従業員を支援し、従業員に従業員を支援し、従業員の主体的なキャリア形成を促進・支援する総合的な取り組みです。従業員の仕事についていたことに興味・関心が

A black and white portrait photograph of a middle-aged man with dark hair, wearing a dark suit jacket, a white shirt, and a dark tie. The photo is set against a light background.

ながおか・ひでたか 九州大学工学部卒。製造業を51歳で早期退職、キャリアカウンセラーに転身。現在は大学でキャリア教育の非常勤講師。1級キャリアコンサルティング技能士。

メンタル不調に ならないために

▶ ▶ ▶ 19

「ドック制度」の普及・推進を図っています。セルフ・

セルフ・キャリアチェック制度

年功序列の崩壊といったさまざまな社会・経済的な変化に伴い、個人が主体的に自らの希望や適性・能力に応じて生涯を通じたキャリア形成を行うことが重要で、従業員のキャリアカウンセリングを行うとともに、多様なキャリアアドバイス・研修などを組み、その人材育成ビジョン・方針に基づき、節目にある

を大いに期待しますが、自分でも定期的に（例えば新たな年を迎える時など）自分のキャリアについて考えてみることをお勧めします。その方法はいろいろあ

のほかにWeb上でいろいろ公開されている「自己理解ワークシート」を利用すれば、自分史を作成する、キャリアコンサルティングを受ける、適性検査を受けるなどがあります。また、社会人経験が一定以上（5～10年以上）ある一質問票もWeb上であります。

は自らのキャリアを選択する際に、最も大切な（どうしても犠牲にしたくない）価値観や欲求のこと、また、周囲が変化しても自己の内面で不動なもののことを言います。キャリア・アンカ（次回は23日に掲載します）

す。やりがいを生きかついで、幸せな人生を送りたいですね。

【一般社団法人日本産業力ウンセラーアクセス会 中部支部 キャリアコンサルタント 長岡秀孝】

従業員のキャリア毎年チェック

のほかにWeb上でいろいろ公開されている「自己理解ワークシート」を利用する際に、最も大切な（どう）ことです。やりがいを生きがいにするために、つなげて幸せな人生を送りたいですね。

る、自分史を作成する、キャリアコンサルティングを受ける、適性検査を受けるなどがあります。また、社会人経験が一定以上（5～10年以上）ある一質問票もWeb上であります。

【一般社団法人日本産業価値観や欲求のこと、まだ周囲が変化しても自分の内面で不動なもののことを書いてお問い合わせ】

カウンセラーアクセス 中部支部 キャリアコンサルタント 部長 長岡秀孝】

化に伴い、個人が主体的に自らの希望や適性・能力に応じて生涯を通じたキャリア形成を行うことが重要である。

方針に基づき、監督がある従業員のキャリアカウンセーリングを行うとともに、多様なキャリア研修などを組

たな年を迎える間など、自分のキャリアについて考えてみることをお勧めします。その方法はいろいろあ

などがあります。

周囲が変化しても、自分は不動のままでいる。つまり、自分は常に不動な状態でいる。これが、不動の心である。

ト部長 長岡秀幸】
（次回は23日に掲載しま